

錦城の風

自ら考え 協働できる児童の育成 ～ みんなが幸せになれる学校を みんなでつくる ～

合宿体験からの学びをよい経験に！

21日(月)22日(火)の2日間、あわら青年の家で合宿がありました。この合宿は、教室の中での学習や、本や映像を見たりしただけではできない貴重な学びが数多く体験できる場です。カヌー体験をはじめ、キャンプファイヤー、野外炊爨など自然の中での活動、また、宿泊することからも多くの学びを得ることができます。このような体験活動を通して、感性や知的的好奇心も育まれます。

2日間の合宿を終え学校に帰ってきた子供たちの表情は、とても生き生きとしていました。今後、この体験から得た学びが、よい経験となり、学校生活の中で必ずや生きてくることでしょう。



マラソン大会に向けての願い！

マラソン大会に向けて23日(水)から、長休みにグラウンドを走っています。「走るなんて辛いことしたくないなあ。」大抵の子はそう思うでしょう。これは当然です。一方で、走るのが好きな子もいます。

マラソン大会を行うことの意義は2つ。1つは体力向上。もう1つは、走りきることで、達成感を得て自信を得ること。

この体験が、全ての子供たちの今と未来の幸せにつながる経験となることを、切に願います。



学年行事ありがとうございました！

22日（火）には4年生の学年行事、24日（木）には5年生の学年行事がありました。

4年生の内容は大縄跳び。大人と子供で跳んだ回数を競い合いました。タイミングを合わせて跳ぶということはとても難しいのですが、少し練習すると、息を合わせて上手く跳べるようになっていく姿に感動しました。

5年生の内容は移動玉入れ。担任の先生が、玉入れのかごをかついで走り回っているところを、子供たちが追いかけて玉を入れるというものです。玉が簡単には入らず苦労していましたが、そのような中で200個近く玉を入れることができていて、驚きました。他にも、親子で二人三脚、バランスボールを使ってのドッジボールなどに汗を流しました。

いずれの学年も、親子で楽しく充実した時間を過ごすことができていた様子が見られ、この学年行事の意義を感じました。

お世話下さいました学年委員の皆様様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



みんなでやさしいまちづくり教室

29日（火）には4年生が「みんなでやさしいまちづくり教室」で、車椅子体験をしました。

初めに、車椅子を日常的に活用している講師の方からお話を聞かせていただきました。講師の方からは、車椅子を使うことになった理由や、リハビリに励み車椅子に乗ることができるようになった体験談をお聴きしました。また、現在は、同じことで困っていらっしゃる方のサポートをしているというお話もしてくださいました。利他の心で他の方へのサポートもしていらっしゃることをお聴きし感動しました。また、耳が聞こえない人、目が見えない人などどのような立場の方も、幸せに暮らせる社会にしてほしいという願いも伝えてくださいました。

社会には、いろいろなことで困っていらっしゃる方がたくさんいます。全ての方が幸せになれる社会をみんなで創り上げていくことが大切だと、改めて感じました。

この体験活動を通して、子供たちも、「みんなが幸せになれる社会をみんなで創り上げていくこと」の大切さに気付いてくれたことでしょう。

